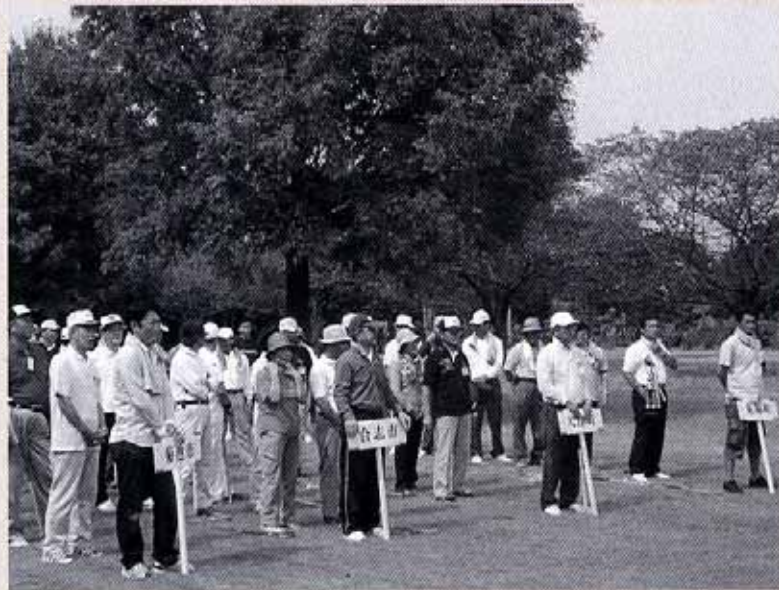


ハンセン病問題への理解を 菊池恵楓園で交流グラウンドゴルフ大会

8月22日、菊池地域議会議長会主催の交流グラウンドゴルフ大会が、菊池恵楓園で開催されました。この大会は、スポーツ（グラウンドゴルフ）を通じて、菊池地域2市2町の議会議員相互の親睦と融和、健康増進を図ることを目的に、毎年持ち回りで開催されているもので、約80人が参加しました。今年は、開催地が合志市ということで「ハンセン病問題基本法」の施行や菊池恵楓園開設100周年などを契機に、恵楓園を大会会場とすることや、大会前に施設見学を行うことで、ハンセン病問題への理解を深めてもらおうと合志市が提案し、実現しました。

大住合志市長や工藤入所者自治会長からは、「ハンセン病問題や人権問題に関心を深めてほしい」、「議員の皆さん一堂に会して研修していただくことは大変ありがたい」といった挨拶があり、その後3班に分かれてボランティアガイドの案内のもと施設見学を行いました。実際に施設を見学するのは初めてという議員も多く、



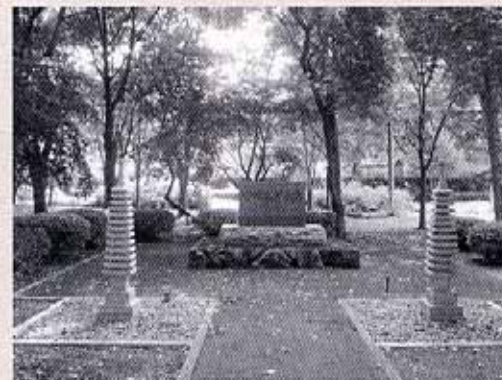
開会式風景

規律に反した入所者を罰するために設けられた監禁室や、患者の外出・逃走防止の為に設けられたコンクリート塀などの説明に熱心に聞き入っていました。施設見学の後は、園内の素晴らしい芝生公園でグラウンドゴルフを楽しみ、交流を深めました。

合志市議会チームは、グラウンドゴルフ大会で団体準優勝という素晴らしい成績を納め、大変有意義な1日となりました。



恵楓園施設見学



やすらぎの碑

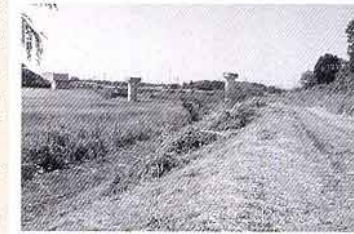
道路行政について

佐々木博幸 議員



佐々木 合併を前後して取り組まれてきた次の4つの事業計画は、合志市が掲げる「未来輝く産業定住拠点都市」及び「安心・安全のまちづくり」が達成されるための重要な課題となっている。①県道辛川鹿本線バイパス建設 ②国道387号御代志交差点改良 ③県道大津植木線バイパス建設 ④中九州自動車道の建設について進捗よく状況を伺う。

都市建設部長 ①現在、合志市側の用地交渉中である。平成22年度以降に橋梁上部工及び道路改良が予定されている。②熊本市と合志市により用地交渉中である。事業完了は平成24年度を予定している。③本年度では計画ルートの決定と地元説明会が予定されている。④熊本市と大分県とを結ぶ地域高規格道路であり現在、熊本大津間の概



県道辛川鹿本線バイパス

諮問委員会の取扱い

略ルートの調査等が実施されている。

佐々木 市には市長の元に諮問委員会、各種委員会が設置されている。その取り扱いについて伺う。また、12月議会に提案されるであろう自治基本条例の中で市議会の責務の件を伺う。執行部が「議会はかくあるべき」とか「条例を遵守する責務がある」とか「遂行します」など議会に対し越権ではないか。

総務企画部長 諮問委員会とは、市長が政策決定などをする際に、市長の諮問に応じる委員会のことを言い、一般的にはその委員会の目的にあった有識者を市長が任命します。諮問委員会は、諮問を受けたあと、調査審議をして市長に答申します。この答申は尊重され、市長の意思決定の際の大きな判断要素となります。

市長 自治基本条例については、市民の代表に議会、市民、執行部について論議して頂いたものと認識しています。

施策評価作業を行いました

7月30日から8月20日までの期間に、各常任委員会ごとに平成20年度の施策評価を行いました。

◎総務常任委員会

7月30日、31日、8月11日、19日

◎産業建設常任委員会

7月30日、31日、8月11日

◎健康福祉常任委員会

7月30日、31日、8月11日、12日、20日

◎文教常任委員会

7月30日、31日、8月11日



せさくひょうか 施策評価とは…

行政評価のひとつです。

市総合計画(基本計画)では、まちづくりの課題として24本の「施策」が設定されています。施策評価は、この「施策」について、前年度の取り組みを振り返り、数値による実績をみて、成果があったかどうかを客観的に分析することです。

評価は、行政と市総合政策審議会、および市議会で実施し、実績数値の原因やその背景について、意見や指摘を加える形で行ないます。(○や×、A B Cなどで段階をつける評価ではありません。)

評価結果は、すぐ反映できるものはその年度から、予算や制度の改善が必要なものは次年度から取り組むことになりますが、評価結果を次年度に活かすため、市では、『経営方針』を策定し、予算編成方針と併せて次の取り組みへの指針として示していくことにしています。